



平成31年1月8日
練馬区立中村小学校



あけまして おめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。いよいよ今年度も残すところ3ヶ月を切りました。引き続き、子供たちの健やかな成長と健康を願って、給食室一同、力を合わせて「安全・安心のおいしい給食」を心を込めて作って参りますのでよろしくお願いいたします。さて、3学期はインフルエンザやノロウィルスが流行する季節のため、健康管理にはより一層の注意が必要です。寝不足が続いたり食事を抜いたりすると、体調を崩しやすくなりますので、早寝・早起きをし、朝ご飯をしっかり食べて登校して下さい。

1月の給食から

1月9日 七草献立

*七草汁

1月7日は七草の日です。春の七草が入ったおかゆを食べて、正月のごちそうで疲れた胃腸をいたわり、新しい年の無病息災を祈ります。給食では、7種類の野菜を入れたお汁を出します。



1月11日 鏡開き献立

*小倉白玉

神様に供えた鏡餅をお下がりとしていただく日です。

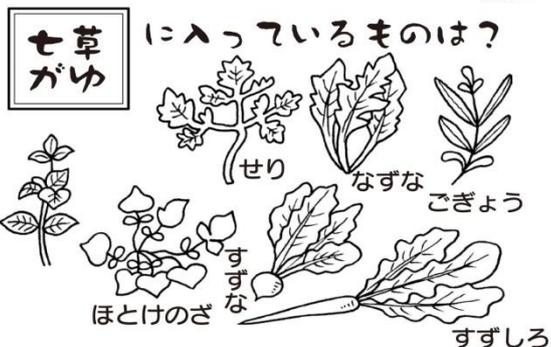
1月15日 小正月献立

*小豆ご飯

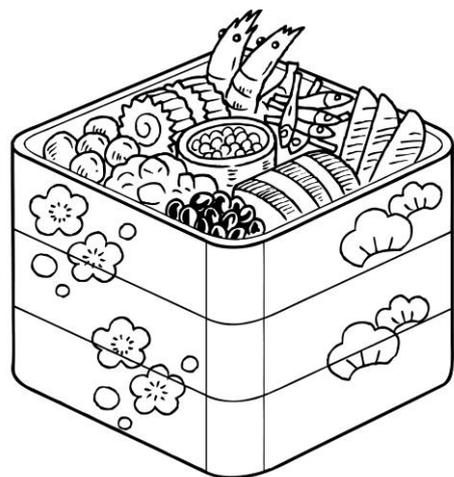
邪気や厄をはらうといわれる小豆を入れたおかゆを食べて、1年間の無病息災を祈ります。



1月22日~26日 全国学校給食週間



おせち料理の由来



かずのこ

かずのこはにしんの卵巣です。たくさん卵があるので、子孫繁栄の意味があります。



黒豆

まめで健康に暮らせませうよという意味が込められています。



えび

腰が曲がるまで長生きするようになど、長寿の意味があります。



全国学校給食週間



1月24日～30日は「全国学校給食週間」です。中村小学校では、1月28日～31日の週に昔の給食にタイムスリップして給食を出します。明治22年、山形県の小学校で家が貧しくてお弁当を持ってくることが出来ない子供たちへ昼食を出したのが、学校給食の始まりとされています。その後、学校給食の取り組みは全国へと広がりましたが、昭和16年に太平洋戦争が起こり、徐々に食料不足となり、実施することができなくなっていました。戦後、食糧難から子供たちを救おうと海外からの物資で一部の地域で昭和21年12月24日に給食が再開されました。この物資をいただいたことに感謝して冬休みと重ならない1月24日～30日を「全国学校給食週間」としました。さまざまな人々の愛で支えられている給食をもう一度見つめ直す一週間にしてほしいと思います。

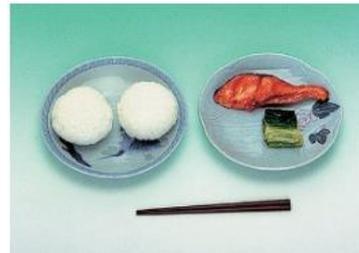
中村小学校の全国学校給食週間

28日(月)～31日(木) タイムスリップ給食



『明治22年 最初の給食』

- ・おにぎり
- ・鮭の塩焼き
- ・つけもの



1月28日に似た給食を出します。

『昭和25年頃 完全給食スタート』

- ・脱脂粉乳
- ・パン
- ・鯨の竜田揚げ
- ・クリームスープ
- ・サラダ

※脱脂粉乳とは・・・

牛乳から脂肪分を取り除いて粉にし、砂糖などを加えた物。苦手な子が多かった。

昭和21年 戦後、給食が再開される



1月29日に似た給食を出します。

『明治38年頃 麺の登場』

- ・牛乳
- ・ソフト麺
- ・トマトソース
- ・サラダ
- ・果物



1月30日に似た給食を出します。

『昭和51年頃 ご飯の登場』

- ・牛乳
- ・カレーライス
- ・スープ
- ・サラダ
- ・果物

昭和40年代 脱脂粉乳から牛乳へ



1月31日に似た給食を出します。

『現代』 現代は、栄養補給の役割だけでなく、様々なことを学ぶ教材としての役割を担っています。

※今月の給食費の引き落としは、1月16日(水)になります。残高のご確認をお願いします。